

本会議にて一般質問に立ちました

平成 27 年 11 月 25 日に開催されました第 4 回定例会本会議におきまして、一般質問をさせていただきました。

今回、皆様からいただきました要望などのお声をもとに、中小企業支援、教育支援、高齢者支援について伺いました。

支援策実現に向けて全力で取り組んでまいります。



11 月
議会

やつぎこうじ 議会質問より抜粋（詳細はHPへ）

中小企業支援について

質問

新ジョブ・カード制度の「こうとう若者・女性しごとセンター」への活用について

※ジョブ・カード制度は、厚生労働省が安定的な雇用の促進等を目的とし、このカードは、求職活動等のために作成する履歴や職務経歴、キャリア等から成る職務経歴記録書。

答弁

新制度の本格運用後の普及状況を踏まえ、活用方法について検討し、事業者への啓発や厚労省「ジョブ・カード普及サポーター企業」への登録推進は、求人企業等に対して実施する。

質問

事業承継の今後の取り組み方について

答弁

今後、事業承継に関する事業活用方法等について紹介するよう検討し、経営相談で専門家の利用や紹介が可能なことも合わせ、ホームページや区報で広く周知する。中小企業経営承継円滑化法の啓発はリーフレット等で周知を図る。

高齢者地域見守り支援について

質問

高齢者地域見守り支援事業の評価と課題について

住民主体で地域づくりを行う取り組みとして評価し、課題は見守りやサロンの担い手不足、個人情報の手が容易でないなどだが、サポート地域が継続して活動できるよう引き続き支援に努める。

答弁

質問

高齢者見守り協力事業者登録制度の周知と拡大について

区報やホームページの他、長寿サポートセンターが協力を呼びかけ、登録の拡大は、現時点で 302 事業者の登録があり、認知症サポーター養成講座などの事業者へ協力事業者への登録をお願いするなど登録の拡大への取り組みを進める。

答弁

質問

高齢者地域見守り支援の今後の展開について

地域包括ケアシステムを構築していく上で近隣同士の助け合いや地域の中の支え合いなど、支援の充実を図る。行政の安否確認事業は地域見守り体制を補完する機能として確保する。

答弁

教育へのICT(情報通信技術)活用について

質問

ICT活用の学校への支援について

答弁

教員のコンピュータ活用に様々な支援を行っている。

質問

ICT環境整備の今後の取り組みについて

校内LAN整備や電子黒板等、簡単にICT機器やデジタル教材を利用できる環境整備に努め、タブレット型端末は、導入の時期、規模等を検討する。

答弁